

ロイズは、保険のスペシャリストを擁する世界屈指の保険市場で、200以上の国および地域で事業を展開しています。ロイズは、油田掘削装置や風力発電基地から大手航空会社やスペースシャトルに至る、複雑で専門知識を要するリスクを世界で初めて引受けることもめずらしくありません。ロイズは、傑出した引受けの専門的ノウハウと人材を擁しており、それは、マーケット全体に適用される素晴らしい財務格付に裏打ちされています。

#### ロイズの歴史

> ロイズの歴史は、17世紀のコーヒーショップに始まりました。ここでは、急成長する海運業にかかる保険取引が行われました。その後も、新しい市場が現れる度に取引は進化し、近代的技術と革新的な新タイプの保険が開発されていきました。詳細はウェブサイトをご覧ください。[www.lloyds.com/history](http://www.lloyds.com/history)

#### グローバルに保険を提供

> 今日ロイズは FTSE<sup>1</sup> 採用銘柄企業の96%とダウ平均株価<sup>2</sup> 採用銘柄企業の87%から保険を引受けています。また、世界の大手製薬会社12社<sup>3</sup>と世界の大手銀行62行<sup>4</sup>がロイズの保険に加入しています。

> ロイズは世界中の200以上の国と地域において保険を提供しています。そして、中国、中南米、インド、中東などの新興市場での保険業務を拡大しています。詳細はウェブサイトをご覧ください。[www.lloyds.com/worldwide](http://www.lloyds.com/worldwide)

#### 財務実績

> 2009年のロイズの税引前利益は38億6800万ポンド<sup>5</sup>に上りました。

> ロイズの現在のコンバインドレシオは86.1%<sup>6</sup>です。これは厳しい経済状況下にもかかわらず堅調な業績であり、規律ある保険引受けへの注力、金融市場における信頼の回復、そして巨大災害による損失がなかったことを反映しています。

> 2009年末のロイズの総資産額は20億ポンド<sup>7</sup>を上回りました。

#### ロイズの戦略、強み、格付

> ロイズのビジョンは、保険および再保険の買い手と売り手が、損害保険で取扱う専門的なリスクに関する取引を行なうために、最初に選択するマーケットになることです。「ロイズの戦略2010～2012年」は、ロイズの戦略的ビジョンを実現するための主要活動と今後3年間のマーケットとコーポレーションの主要な優先事項を概説しています。詳細はウェブサイトをご覧ください。[www.lloyds.com/strategy](http://www.lloyds.com/strategy)

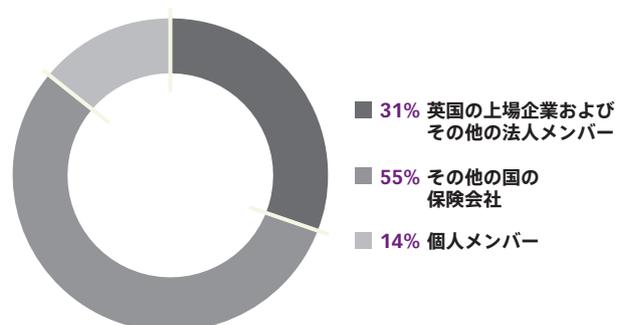
> ロイズの独自の資本構造は、よく「支払保証のチェーン chain of security」と呼ばれており、保険契約者に確かな財務の安全性を、メンバーに資本の効率性を提供します。

> ロイズは現在、フィッチとスタンダード・アンド・プアーズからA+、A.M.ベストからAの格付を受けています。ロイズに対する財務格付は、ロイズの全シンジケートで1993年以降に発行された保険契約全てに適用されます。

#### ロイズの地域・種目別内訳<sup>8</sup>

	米国 および カナダ	中南米	英国	欧州	中央アジア および アジア 太平洋地域	その他の 地域	合計
 再保険	31%	75%	28%	36%	47%	61%	36%
 財物保険	31%	8%	20%	16%	14%	9%	23%
 新種保険	20%	8%	21%	20%	25%	13%	20%
 海上保険	5%	4%	7%	17%	6%	8%	7%
 エネルギー 関連保険	10%	2%	1%	6%	4%	3%	6%
 自動車保険	1%	1%	22%	1%	1%	2%	5%
 航空保険	2%	2%	1%	4%	3%	4%	3%
合計	45%	6%	20%	16%	9%	4%	100%

#### ロイズの資金提供者<sup>3</sup>

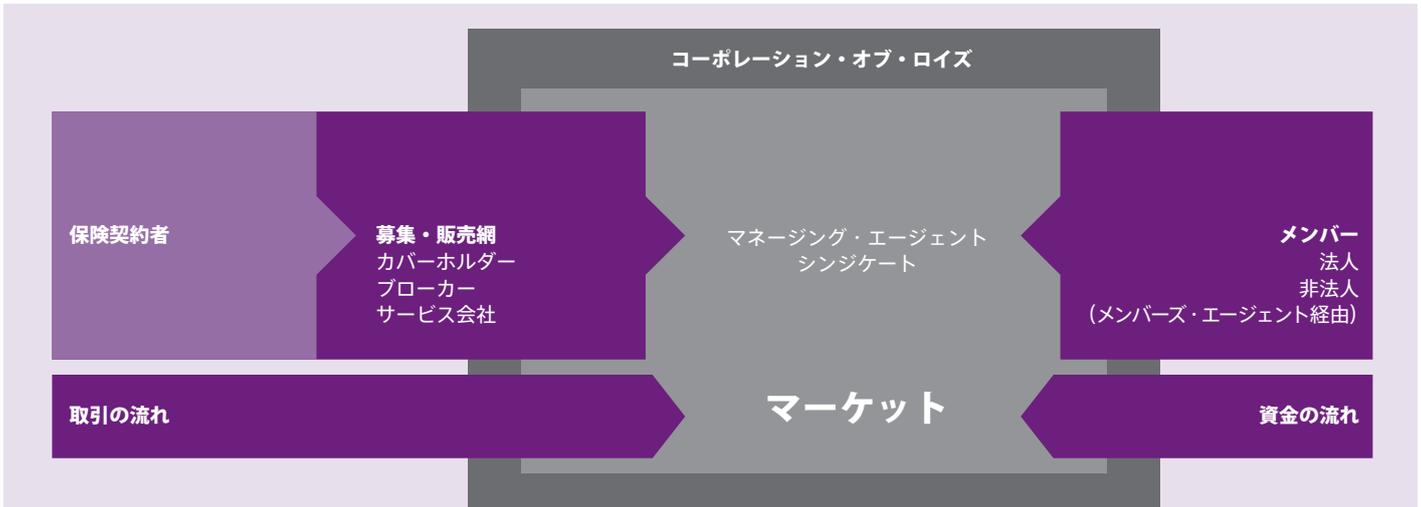


<sup>1-4</sup> 2009年12月31日現在/ロイズの顧客データはXchanging提供、2010年1月。

<sup>5-8</sup> ロイズ アニュアル・レポート2009年版 ([www.lloyds.com/2009annualreport](http://www.lloyds.com/2009annualreport))。

## ロイズの仕組み

ロイズ・マーケットは、保険引受けに関する専門的ノウハウと柔軟性に富む資金が高度に集中しており、多様な関係者によってダイナミックな市場環境が形成されています。



## マーケットの参加者

### 保険契約者

**保険カバーを求める**  
世界中の企業、団体、保険会社や個人が、自らに損害をもたらす可能性のあるリスクに対して保険の購入を検討します。そしてブローカーにコンタクトし、必要な保険カバーの内容について説明します。

### ブローカー

**リスクをブレースする**  
ロイズで取引されるビジネスの大半は、ブローカーによって持ち込まれます。ブローカーは、自国の監督当局の規制に加えて、ロイズ独自の資格要件も満たさなければなりません。

### シンジケート

**保険リスクを引受ける**  
アンダーライターは、引受けるリスクおよび引受条件を、シンジケートに代わって決定します。ロイズに持ち込まれるビジネスの大半は、アンダーライティング・ルームでブローカーがアンダーライターに直接会い、引受けて欲しいリスクについて交渉することにより行われます。2009年12月31日時点で、ロイズ・マーケットは84のシンジケートで構成されています。

### マネージング・エージェント シンジケートを管理・運営する

マネージング・エージェントは、一つもしくは複数のシンジケートを管理・運営することを目的として設立された会社です。引受業務を行うスタッフを雇い、シンジケートにインフラ機能を提供し日常業務を行います。2009年12月31日時点で、ロイズ・マーケットは51のマネージング・エージェント<sup>9</sup>で構成されています。

### コーポレーション・オブ・ロイズ マーケットを支援する

コーポレーションの役割は、ロイズ・マーケットを監督、支援するとともに、ロイズを世界中で広めることにあります。コーポレーションの機能としては、メンバーの保険の引受けに必要な資本の決定、業績不振シンジケートの経営陣への改善指導、金融・規制当局へのロイズ・マーケットに関する諸報告書提出、ロイズの事業免許に関する世界的ネットワークやブランドの運営・開発などがあります。

### メンバー

**資金を提供する**  
ロイズのメンバーは、シンジケートが保険を引受けるために必要な資金を提供します。メンバーの中には、世界有数の保険グループやロンドン証券取引所の上場企業のほか、個人や有限責任事業組合も含まれます。



## 新たなリスクを知る

>「360度リスク・インサイト・プログラム」は、新たなリスクに関する考察・討論を促進するためにスタートしました。ロイズは、産業界、学会および保険専門家の見解を集め、一連のイベント、報告書、リサーチおよびオンラインリソースを通じて、新たなリスクに関する最新情報と分析を皆様にお届けします。ロイズは、グローバルなリスクに関する課題を随時提示し、貴社がリスクをビジネスチャンスに変えられるよう実用的なアドバイスを提供します。明日のリスクには今日対策を講じる必要があります。新たなリスクに関する最新の見解と分析はウェブサイトをご覧ください。[www.lloyds.com/360](http://www.lloyds.com/360)

<sup>9</sup>ロイズ アニュアル・レポート 2009 年版  
([www.lloyds.com/2009annualreport](http://www.lloyds.com/2009annualreport))  
最終更新日 2010 年 4 月